



図書出版
三人社

出版目録

2020年度版

目 次

ベストセラーズ

わが青春の記録……………	3
文化運動年表〈明治・大正編〉・〈昭和戦前編〉	3
柳瀬正夢全集……………	3
緑紅叢書……………	3
戦後日本文化再考……………	4
戦没学徒 林尹夫日記〔完全版〕 ……	4

東アジア関連資料

戦前期中国関係雑誌細目集覧……………	4
黄 鳥……………	4
満洲農業開拓民……………	5
ツルオカ……………	5
台湾愛国婦人〈明治編〉 ……	5

近現代史・文芸資料

月刊読売……………	6
「月刊読売」 解題・詳細総目次・執筆者索引 増補改訂版	6
新生活……………	6
希望〈エスポワール〉……………	6
ルポルタージュ 日本の証言 ……	7
現 在……………	7
月刊たかまつ……………	7
社会民衆新聞・社会大衆新聞……………	7

「戦後の地方新聞・雑誌」シリーズ

石見タイムズ……………	8
四国春秋……………	8
月刊にひがた……………	8
月刊さきがけ……………	8
月刊東奥【戦後版】 ……	9
月刊西日本……………	9
サンライズ……………	9
「青い海」 解題・総目次・執筆者索引 ……	9

《営業案内》

- 本目録中の表示定価は、消費税を含んでおりません。
- ご注文は最寄りの書店または直接小社にお申し込みください。
- 価格は2020年4月現在のものです。
- 各書籍の詳細カタログをご希望の方はお知らせください。無料で送付いたします。
- 弊社の営業時間は祝祭日を除く月曜日から金曜日の9時半から17時半までです。

「ミステリ雑誌」シリーズ

獵 奇……………	10
黒 猫……………	10
妖 奇……………	10
半七捕物帳初出版集成 ……	10
探偵小説研究 鬼 ……	11

詩誌資料

われらの詩……………	12
山 河……………	12
初期「VIKING」 ……	12
第三次『椎の木』……………	12
現代詩……………	13
青い馬……………	13

移民資料

カナダ日本人漁業移民の見た風景……………	14
カナダ日本人移民の子供たち……………	14

仏教関連資料

仏教植民地布教史資料集成〈朝鮮編〉 ……	15
仏教植民地布教史資料集成〈台湾編〉 ……	15
仏教植民地布教史資料集成〈満州・諸地域編〉	15
海外佛教事情・THE BIJOU OF ASIA……………	15
佛 陀……………	16
植民地朝鮮と日本仏教……………	16
植民地台湾と日本仏教……………	16
仏教国際ネットワークの源流……………	16
高輪学報……………	17
近代真宗者の「神社問題」 論説集成……………	17
欧米之仏教……………	17
日本仏教アジア布教の諸相……………	17



画と文 四國五郎

わが青春の記録 全2巻

第4回シベリア抑留記録・文化賞受賞作(2018年)

『絵本 おこりじぞう』の装丁・挿絵で知られる四國五郎は20歳で徴兵され、ソ満国境で死線をくぐった。敗戦によるシベリア抑留の後、帰国した彼を待っていたのは故郷広島島の惨状と弟の被爆死であった。記憶が遠のくことを恐れるように、収容所から命がけで持ち帰った『豆日記』を頼りに自身の半生を1,000頁の画文集として刻んだ。稀有な戦争・抑留・民主運動の記録、70年の時を経て、初の公刊！

■推薦 ジョン・W・ダワー・小沢節子・栗原俊雄

解説／有光健・川口隆行・四國光 体裁／B5判・上製・総約1,100頁 総頁カラー
揃定価48,000円＋税 2017年12月刊



浦西和彦 著

文化運動年表

〈明治・大正編〉全1巻

〈昭和戦前編〉全1巻

反知性主義への抵抗！

思想や言論の自由は降ってわいたものではない。私たちの先達が、自らの生命を賭し、長きにわたる犠牲と困難の末に勝ち取った権利である。戦後70年、今一度この認識を新たにしようとする目的で編まれた本書は、片山潜、中村太八郎らが社会問題研究会を組織した1897年(明治30年)から敗戦の1945年(昭和20年)までの社会運動、芸術運動の微細な年表であり、文化運動とそれを取り締まった時の権力の動きを克明に示している。解題・出典一覧・人名索引を付す。

■推薦 石牟礼道子・黒古一夫・紅野謙介・澤地久枝・成田龍一・長谷川啓・山泉進

体裁／A5判・上製・総約1,260頁 各巻定価18,000円＋税
〈明治・大正編〉2015年12月刊 〈昭和戦前編〉2016年12月刊

柳瀬正夢全集刊行委員会 編

柳瀬正夢全集 全4巻＋別巻1

現代の画家一般は全て漫画家でなくてはならない――

MaVoをはじめとする大正アヴァンギャルド運動、プロレタリア芸術運動のなかで、激動の時代と社会に拮抗した漫画家・柳瀬正夢(1900年～1945年)の全軌跡！本書は美術史上では取り上げられなかった、印刷物として発表された著作(詩、漫画、装丁など)を網羅したものである。また発行年をもとにした発表形態別に編集し、公的機関に入っていない稀少な資料も収録した。

■推薦 井出孫六・浦西和彦・及部克人

体裁／A5判・上製・各巻平均650頁
揃定価87,000円＋税 全5回配本 2013年12月～2019年6月刊

田中緑紅 著・京を語る会 発行[1957年～1972年]

緑紅叢書 全53冊＋別冊1

京都の郷土史・民俗学における先駆的偉業！

〈収録書一覧〉 町町の伝説／京社寺俗称／祇園会余聞／京の送火大文字／京の怪談／京の町名のいわれ／京の大仏あんな／師走の京都／京のお宮めぐり／京の話あれこれ／知恩院物語／若葉の京都／亡くなった京の廓／京祇園会の話／京のお地蔵さん／秋の奇祭／千両の辻西陣を語る／忠臣蔵名所／京都の七不思議／如月の京都／新京極今昔話／船岡山のほとり 西陣を語る／京のお盆と盆踊り／六斎念仏と六斎踊／高瀬川／京のお正月 松の内／円山公園 他

■推薦 小松和彦・倉石忠彦・菊地暁

解説／小林文広・村上忠喜 回想／田中喜代 体裁／B6判・並製・総約3,500頁
揃定価81,000円＋税 全2回配本 2018年10月～2019年6月刊【復刻版】





吉田山叢書002 坪井秀人 編・著

戦後日本文化再考

NEW

国際日本文化研究センターが3年にわたり議論を重ねた総勢約50名による研究成果が結実！

第1章〈戦後〉とは何か／第2章 占領と検閲／第3章 開発主義とアジア／第4章 戦争の記憶と戦後社会／第5章 セクシャリティの戦後／第6章 継続する〈戦後〉

執筆者氏名 坪井秀人／シュテフィ・リヒター／成田龍一／林志弦／野上元／十重田裕一／紅野謙介／石川肇／大原祐治／辛島理人／渡辺直紀／佐藤泉／鳥羽耕史／木村朗子／五十嵐恵邦／北浦寛之／増田斎／河原梓水／片岡美有季／田村美由紀／光石亜由美／服部徹也／北中淳子／高榮蘭／五味渕典嗣

体裁／A5判・上製・610頁

定価8,000円+税 2019年10月刊



吉田山叢書003

戦没学徒 林尹夫日記 [完全版]

NEW

——わがいのち月明に燃ゆ——

オプティミズムはやめよ 目をひらけ 日本の人々よ 日本は必ず負ける……

学徒出陣により大戦末期に戦死した京大生、林尹夫は、第三高等学校時代から死の直前まで、日々の思いを、4冊のノートに残した。1967年、「わが命月明に燃ゆ」と銘打たれ、筑摩書房より刊行された林の遺稿集は、戦後社会に大きな反響を生んだが、遺稿の4分の1は編集過程でカットされていた。戦後75年、編集を加えず、林の記した文章そのままを、現在の読者に届ける。

■推薦 鶴見俊輔・吉田満・岡田裕之

解説／斎藤利彦・田鍬美紀 体裁／A5判・並製・約400頁

定価2,200円+税 2020年7月刊行予定



戦前期中国関係雑誌細目集覧刊行会 編

戦前期中国関係雑誌細目集覧

10雑誌にまたがる横断的執筆者索引

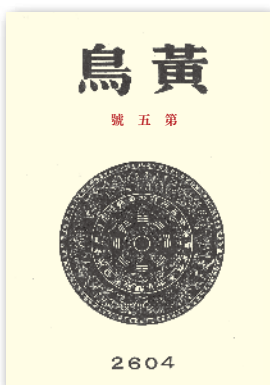
昭和戦前・戦中期に「内地」「外地」で発行された、中国関係の日本語雑誌群は敗戦の混乱で、その多くが幻となっていた。本書はその全体像解明を目指した刊行会により集められた10種の雑誌の記事細目と執筆者索引に解題を加えた労作である。

〈収録誌一覧〉 北支那／上海文学／大陸／中日文化／東亜／燕京文学／黄鳥／大陸／大陸往来／長江文学

解題／竹松良明(刊行会代表) 大橋毅彦・木田隆文・秦剛・趙夢雲・戸塚麻子・和田崇

体裁／A5判・上製・総464頁

定価18,000円+税 2018年12月刊



南京文学研究会・南京文化会 発行[1942年～1944年]

黄鳥 全1巻

幻の4・5号の発見を機に、全5号を合本して復刻！

1942年、南京で創刊された文化研究雑誌『黄鳥』。

編集兼発行人は草野心平。

当時、南京支那派遣軍報道部に在籍した石川信雄らの支えにより編まれた。

硬派な雑誌が伝える、戦時下南京における「日本文化」の姿を検証する。

■推薦 秦剛

解題／大橋毅彦・鈴木ひとみ 体裁／A5判・上製・総約530頁

定価26,000円+税 2018年12月刊【復刻版】



吉田山叢書001 今井良一 著

満洲農業開拓民

——「東亜農業のショウウィンドウ」建設の結末——

当初の満蒙開拓とは、日本内地の過剰人口対策、満州の「治安」対策、対ソ防衛としての性格を持っていたが、次第に帝国圏(円ブロック)における食糧確保へと変化していった。それは東アジア農業のモデルとして、内地では望むことができなかった近代的大農業経営を、満洲の地に確立するという「大義名分」のもとに、「帝国」日本が取り組んだ国家的大プロジェクトであったが、農民であるはずの彼らは、はたして理想とされた農業を営むことができたのであろうか。

体裁／A5判・上製・総240頁

定価3,000円+税 2018年1月刊



東北建設突撃隊他 発行[1951年～1953年]

ツルオカ 全1巻

中国東北部の「留用」日本人によって刊行された稀少な文芸誌！

本誌は、戦後の中国東北部の鶴崗炭鉱で留用されていた日本人が刊行した文芸誌である。彼らは「東北建設突撃隊」を中心に、演劇や歌を披露し、文学や詩の創作に取り組んだ。この稀少な雑誌の復刻版は、戦後の中国在留日本人炭鉱労働者の文化活動の一端を照らし出す。第1号から第8号までを1巻に合本【第6号のみ未見】

■推薦 飯塚靖

解題／坪井秀人・秦剛 回想／林華(インタビュー)

体裁／A4判・上製・総約400頁 (全7冊及び解題・回想・インタビュー・附録を収録)

附録／われらの作品叢書1『戯曲 蟹工船 渡辺一夫作1949年4月 民主新聞社刊

定価28,000円+税 2019年7月刊【復刻版】



愛国婦人会台湾支部機関誌[1909年～1912年]

台湾愛国婦人〈明治編〉 全38巻+別冊1

発掘に四半世紀を要した女性史・植民地史研究の稀少資料

本誌は愛国婦人会台湾支部の機関誌として明治41年10月に創刊され、大正5年3月まで続いた月刊の婦人雑誌である。軍事援護事業を目的としつつ、婦人の教養を高め、良妻賢母を実践するというコンセプトを堅持したものであったが、最大の特質は文芸欄の充実であり、鏡花、秋声、藤村、晶子、鉄幹など、近代文学史を代表する錚々たる作家が健筆をふるった。

〈明治編〉刊行後に〈大正編〉を復刻予定。

■推薦 洪郁如・呉佩珍

解題／上田正行・河原功・下岡友加・田中励儀・李文茹 体裁／菊判・並製・総約14,646頁

揃定価240,000円+税 全4回配本 2019年7月～2020年12月刊行予定【復刻版】



読売新聞社 刊 [1943年～1952年]

月刊読売 全28巻

戦争末期から占領期、独立初期へ 歴史・メディア・世相研究の宝庫！

本誌は読み物中心の大衆向け総合雑誌である。総力戦体制下では、本土防衛の精神、銃後の心得、学徒動員の諸相などを伝え、戦後においては民主主義、女性の社会進出、引揚者と開拓など復興への歩みを映した。戦時から戦後への連続性と非連続性を検証する。

※近年新たに発見された「青年読売 第4輯」(昭和20年4月1日刊)を第28巻として追加復刻。

■推薦 阪本博志・土屋礼子・坪井秀人・成田龍一

解題／石川巧・桑原涼 体裁／B5判・上製・総約8,100頁

揃定価483,000円＋税 全7回配本 2014年7月～2018年10月刊【復刻版】



「月刊読売」 解題・詳細総目次・執筆者索引 増補改訂版 全1巻

時代が読める、世相が見える、コンテンツの基盤！

〈本書の三大特徴〉

①全号を保存している機関がなく、これまで細かい調査がなされていなかった「月刊読売」(全134冊)の全貌を解明。②記事の種類を約50の項目に分類し、本文から大見出し、中見出しを抽出、これに目次情報や写真キャプション・固有名詞の記事から拾って補った、詳細な総目次。③多彩な執筆陣が一目でわかる、肩書き表記も採録。

■推薦 佐藤卓己・田村俊作

解題／石川巧 体裁／B5判・上製・総392頁

定価20,000円＋税 2014年12月刊



新生活社 発行 [1945年～1948年]

新生活 全3巻

検閲の間に消えた文化総合雑誌

「民主主義による日本の再建」を掲げ、人気を博した雑誌『新生活』。

一万部の発行を誇りながらも、占領政策・天皇制にまで踏みこんだその内容は、GHQから危険視され、廃刊へと追い込まれた。

検閲の爪痕を大きく残す正統派総合雑誌を、後継誌『風報』とともに復刻！

■推薦 宗像和重

解題／石川巧 体裁／A5判・B5判・上製・総約900頁

揃定価54,000円＋税 2018年6月刊【復刻版】



エスポワール社 刊 [1948年～1955年]

希望〈エスポワール〉 全3巻＋別巻1

革命は恋をしながら、恋は革命をしながら……

原爆を意識的契機として広島で生まれた本誌は、真実を語り、表現し、人間の苦悩を訴える「共通の広場」を求め、若い世代が提携を模索した、文化総合雑誌である。前衛芸術への接近、保守勢力への抵抗、戦後フェミニズムの萌芽……戦後思想史・サークル運動史を解明する資料として復刻！

■推薦 岩橋邦枝・鳥羽耕史・成田龍一・渡邊澄子

解説／高良留美子 体裁／A5判・上製・総1,780頁

揃定価96,000円＋税 2012年12月刊【復刻版】



現在の会 編 [1955年]

ルポルタージュ 日本の証言 全9冊+別冊1+付録1

「われわれは闇に向かって光の薪を投げるもの」

安部公房らが率いた若い作家や画家の集団「現在の会」。会にとってルポルタージュの手法は現在から未来へと志向する糧であった。彼らの戦後文学運動の到達点を、関連資料を付して復刻。

◎収録内容一覧 1「原子力」榎本恭介 2「にしん—凶漁地帯に行く」安東次男 3「米作地帯—土の中に眠つてはいない」斎藤芳郎 4「夜学生」戸石泰一 5「刑務所」小林勝 6「鉄—オモチヤの世界」関根弘 7「せんぷりせんじが笑った！」上野英信 8「村の選挙」杉浦明平 補「ルポルタージュとは何か」安部公房・他 付録「内灘—その砂丘にえがく新しい歴史」真鍋呉夫

■推薦 小田三月・鈴木勝雄

解説・解題／鳥羽耕史 体裁／新書判・並製・総約1,000頁

揃定価45,000円+税 2014年12月刊【復刻版】



現在の会 編 [1952年～1955年]

現在 全2巻+別冊1

安部公房らが率いた前衛的文芸雑誌

1952年4月、本土では占領が解除されるが、時代は「揺れ戻し」の中にあった。皇居前広場で、早大講内で、新宿駅前で、反戦平和を叫ぶ声は高まり、警察の弾圧もまた激しさを増すそのさなか、約60名の若い作家や画家や写真家が結集し、『現在』は創刊された。全14号の誌面に、時代を映す創作・詩作品・評論・ルポルタージュが並ぶ。「ルポルタージュ 日本の証言」を育んだ稀少雑誌の全冊を復刻。

■推薦 池田龍雄・成田龍一

解説・解題／鳥羽耕史 回想／小田三月 体裁／B5判・上製・総498頁

揃定価30,000円+税 2015年7月刊【復刻版】



日炭高松文学・美術サークル協議会機関誌 [1956年～1958年]

月刊たかまつ 全1巻

「サークル村」前夜！

1950年代後半、北九州筑豊炭鉱。上野英信率いる日炭高松文学・美術サークル協議会は自由な声にあふれ、彼らが労働・芸術・社会について語りあった成果は、ひとときを輝くサークル誌を生んだ。千田梅二、上田博らが表紙を飾った本誌は、炭鉱の外にも世界を広げ、その動きは『サークル村』に結実する運動の源流となった。戦後サークル運動研究の空白を埋めるべく、『月刊たかまつ』ついに復刻！

■推薦 坂口博・水溜真由美

解題／茶園梨加 体裁／B5判・上製・総約360頁

定価24,000円+税 2017年11月刊【復刻版】



社会民衆新聞社・社会大衆新聞社刊 [1927年～1940年]

社会民衆新聞・社会大衆新聞 全5巻

大原社会問題研究所 100周年記念

1932年に全国労農大衆党と社会民衆党が合同し、結成された社会大衆党。「反ファッショ」の期待から、1937年に総選挙にて37議席を獲得、日本憲政史上初の第三極となった。しかしその後、日中戦争支持、挙国一致体制へと突き進んだ同党は大政翼賛会へと合流していった。「革新」の名のもとに同党が背負った大きな期待とは何だったのか。昭和戦前期における社会・政治を考える必須史料を、その前身である社会民衆党の機関紙とあわせて遂に復刻！

■推薦 有馬学・加藤陽子

解題／福家崇洋・立本紘之・杉本弘幸 体裁／A3判・上製・総約1,000頁

揃定価250,000円+税 全2回配本 2020年1月～12月刊行予定【復刻版】

NEW



石見タイムズ社 刊 [1946年～1958年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ1

石見タイムズ 全11巻+別巻1

島根

本紙の創刊は小島清文という弱冠27歳の青年による。彼は戦争に学徒兵として出陣し、戦艦「大和」の暗号士官となり、その後ルソン島のジャングルで米軍と闘ったが、飢えと熱病に悩まされた後に部下3名を引き連れて白旗を掲げて投降した、波乱に富んだ経歴を持つ人物である。戦後の農村の向上、市民の市政参加や教育・福祉の充実、男女同権や反戦平和など、高い理想を掲げた伝説の地方紙を通して、山陰の辺境の行政と文化、そして人々の生活の足取りを検証する。

■推薦 有山輝雄・内海愛子・庄司俊作・竹永三男

解題／吉田豊明・井上厚史・道面雅量 体裁／A3判・A4判・上製・総約4,000頁
 揃定価360,000円+税 全4回配本 2014年12月～2016年5月刊【復刻版】



四国新聞社 刊 [1946年～1950年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ2

四国春秋 全6巻+別冊1

香川・徳島・高知・愛媛

本誌は占領期地方雑誌のなかで、最も長く継続された月刊誌のひとつである。四国文化の昂揚と民主化の達成を目的とし、著名な学者、作家、評論家、芸術家などの寄稿を受けるとともに、四国の歴史や伝統、観光スポットなどの紹介にも力を注いだ。戦後の文学・文化運動、および地域研究の基礎資料として復刻する。

■推薦 坪井秀人・西川祐子・福間良明

解題／石川巧 体裁／B5判・上製・総約2,100頁
 揃定価108,000円+税 全3回配本 2015年11月～2016年9月刊【復刻版】



新潟日報社 刊 [1946年～1949年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ3

月刊にひがた 全6巻+別冊1

新潟

本誌は敗戦直後に新潟日報社から郷土文化の昂揚をめざし、新日本文化建設に力を注ぐべく新潟日報社より刊行された総合雑誌である。新潟日報社の当時の社長は坂口安吾の実兄、坂口献吉。多彩な作家陣(大宅壮一、会津八一、高見順、坂口安吾、市川房枝、式場隆三郎、邦枝完二など)の執筆に加えて政治、経済、社会、娯楽、投稿面も充実。占領期の新潟の戦後文化がうかがえる重要文献である。

■推薦 田中励儀・坪井秀人・七北数人

解題／大原祐治 体裁／B5判・上製・総約1,700頁
 揃定価108,000円+税 全3回配本 2015年11月～2016年10月刊【復刻版】



秋田魁新報社 刊 [1945年～1950年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ4

月刊さきがけ 全5巻+別冊1

秋田

平和日本の再建と新日本文化の礎たることを目的とした本誌は、石橋湛山による「秋田をスイスたらしめよ」の論説より始まった。広く知名の士を集めるとともに、秋田の風土に精通した有識者を中心に、五年間にわたり戦後秋田の文化高揚を担った。占領期東北地方の戦後文化・言説の形成を考えるうえで必携の総合文化雑誌。

■推薦 高橋秀晴

解題／石川巧 体裁／B5判・上製・総約2,140頁
 揃定価100,000円+税 全2回配本 2017年7月～2017年10月【復刻版】



東奥日報社 刊[1945年～1950年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ5

月刊東奥【戦後版】 全4巻+別冊1

青森

1945年7月28日の青森空襲で、市は一夜にして焼け野原と化した。『月刊東奥』を戦前から発行していた東奥日報社も社屋を全焼するが、同年9月には、8・9月合併号(第7巻第7号)を発行し、疲弊しきった人々とともに復興への模索を始める。

多彩な文芸を柱に、県内外と交流しつつ、新しい地域づくりの課題に取り組んだ総合雑誌の復刻版!

■推薦 安藤宏・河西英通

解題/中園裕・仁平政人 体裁/B5判・上製・総約1,400頁

揃定価80,000円+税 全2回配本 2017年11月～2018年5月刊【復刻版】



西日本新聞社 刊[1944年～1950年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ6

月刊西日本 全10巻+別冊1

福岡・九州一円

1944年1月、大陸・南方への最前線そして九州文化の中心としての自負を込めて、本誌は創刊された。時局が変わっても、地方文化の拠点としての使命を貫いた本誌は、ポツダム宣言受諾直後に、「真に敗戦の意義に徹し、厳正に自己批判」する姿勢に基づき、九州そして全国の識者による多くの寄稿を掲載した。

戦中・戦後、途切れることなく紡がれた、九州の社会・文化の記録がいま蘇る!

解題/有馬学・坂口博・松本常彦 体裁/B5判・並製・総約3,000頁

揃定価160,000円+税 全3回配本 2018年12月～2019年10月刊【復刻版】



函館新聞社 刊[1946年～1947年]

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ7

サンライズ 全1巻

函館

比較的、戦禍の小さかった北海道では、道内生産の印刷用紙の存在もあり、多くの出版社が集った。1946年末、函館でも、地元紙復活の期待を背負って『函館新聞』が創刊された。創刊まもない同紙から、“健全大衆雑誌”として発行された『サンライズ』は、協力紙として背後に控える朝日新聞の影響を大きく受けながら、いまでは貴重な戦後函館と当時のメディアの在り方を映し出している。短命に終わった函館新聞の忘れられた総合雑誌を復刻!

解題/石川巧 体裁/B5判・上製・総約360頁

定価22,000円+税 2020年7月刊行予定【復刻版】

NEW



「青い海」

戦後の地方新聞・雑誌シリーズ8

解題・総目次・執筆者索引 全1巻

沖縄

「青い海」は沖縄と本土を繋ぐ文化総合雑誌である。本誌の創刊は1971年4月。沖縄県の本土復帰は1972年5月で、また本誌は次のように変遷した。版元は「おきなわ出版」→「青い海」出版社。出版地は大阪→那覇→宜野湾。副題は「あすの沖縄をつくる若い広場」→「沖縄のこころ」→「沖縄の郷土月刊誌」→「沖縄の総合月刊誌」に。創刊号から終刊号にあたる1985年9月号までの全145号の総目次を解題と執筆者索引を付して刊行。

解題/松下博文 体裁/A5判・上製・総約360頁

定価18,000円+税 2020年7月刊行予定

NEW



猟奇社 刊 [1928年～1932年]

ミステリ雑誌シリーズ1

猟奇 全6巻

神秘怪異の理想郷！

昭和初期、京都・大阪・神戸・名古屋の同人たちは中央への反骨精神を原動力として探偵雑誌『猟奇』を発刊した。『新青年』を対抗視する本誌は探偵趣味と映画評論という複眼を有し、小説だけでなく、創作シナリオ・翻訳・随筆・犯罪実話・〈猟奇歌〉・辛口批評で全国のファンに愛された。前誌にあたる『探偵・映画』を付して約90年前の〈猟奇〉という名のロマンチズムを復刻！

■推薦 芦辺拓・一柳廣孝

監修／浜田雄介 解説／小松史生子 体裁／A5判・上製・総2,430頁
 揃定価120,000円＋税 全2回配本 2013年11月～2014年5月刊【復刻版】



イヴニング・スター社 刊 [1947年～1948年]

ミステリ雑誌シリーズ2

黒猫 全11冊＋別冊1

戦後混乱期のダーク・ロマンティズム

詩人だったポーは、スリルとサスペンスという材料を使って新しい詩を書いた、それが探偵小説の誕生だった——そう語りかける本誌は、「ポーが黒猫を書いた時と同じ情熱をもって」1947年4月に創刊された。探偵小説への禁圧が解けたこの時代、乱歩は探偵作家クラブを結成し、新人作家が台頭して、多くの佳作が生まれた。全11号を当時の造本のままに復刻。

■推薦 山前譲

監修／浜田雄介 解説／石川巧 体裁／B6判・並製・総約800頁(化粧箱入り)
 揃定価45,000円＋税 2014年12月刊【復刻版】



オールロマンス社 刊 [1947年～1952年]

ミステリ雑誌シリーズ3

妖奇 全21巻＋別冊1

エロや暴力と近接する抵抗の倫理——

本誌は、戦前の佳作を発掘して再掲載するとともに、新人や「覆面作家」を積極的に登用する。ビジュアル面に力を注ぎ、エロとミステリの密接な関係を軸に、敗戦後のうちひしがれた人々を欲情させた本誌は、身体性をめぐるドラマツルギーを解明する貴重な素材となるだろう。

■推薦 芦辺拓・山前譲

解題／石川巧・浜田雄介 体裁／B5判・上製・総約7,000頁
 揃定価378,000円＋税 全6回配本 2016年11月～2019年5月【復刻版】



博文館他 刊 [1917年～1937年]

ミステリ雑誌シリーズ4

半七捕物帳^{しよしゅつはん} 初出版 集成 全6巻 付録つき

綺堂の傑作、百年目の「半七」を初出雑誌で読む

「半七捕物帳」は岡本綺堂による時代小説であり、捕物帳の嚆矢である。またその連作は、近代日本における時代小説・探偵小説草創期の傑作である。しかしその初出雑誌と、後に纏められた単行本や文庫本や全集とを比べると、数多くの異同が見受けられる。本企画では、初出雑誌に掲載された本文と挿画を、発表年代順に収録し、第1巻巻頭に解説を記し、各作品の冒頭には詳細な解題と書誌情報を付して復刻するものである。

■推薦 逢坂剛・浜田雄介・平岡敏夫

解説・解題／浅子逸男 体裁／B5判・上製・総約2,000頁
 揃定価132,000円＋税 全2回配本 2017年7月～2018年4月【編集復刻版】



鬼クラブ 発行[1950年～1953年]

ミステリ雑誌シリーズ5

探偵小説研究 鬼 全1巻

「諸君、日本の探偵小説は江戸川乱歩が死んだら消えてしまふぞ」

『鬼』は、戦前から活躍していた江戸川乱歩、野村胡堂、大下宇陀児、森下雨村らを「大王」と仰ぎつつ、彼らを超克しようとした若者たちが企てた野心あふれる雑誌である。そこには、香山滋、高木彬光、山田風太郎、島田一男といった戦後の探偵小説界を担う逸材が名を連ねていた。読み物としてだけでなく、探偵小説のモチーフ、歴史、方法を分析的に語る「探偵小説研究」雑誌としての特異性も兼ね備えた本誌の魅力を解き明かすべく復刻。

■推薦 新保博久・石川巧

解題／小松史生子 体裁／A5判・上製・総約320頁
定価18,000円+税 2018年6月刊【復刻版】



われらの詩の会 刊 [1949年～1953年]

われらの詩 全2巻+別巻1+付録1

峠三吉没後60周年記念出版!

本誌は、「原爆詩人」峠三吉を中心に創刊されたサークル詩誌である。ここに集った若き詩人たちは、戦後の政治的混乱のなかで、後世に残る数多くの作品を創作した。被爆都市広島で生まれた市民たちの声を、反戦と平和の記録として、また、戦後社会運動や文学研究の資料として、関連雑誌類と共に復刻する。

■推薦 御庄博実・小沢節子

解説／宇野田尚哉・川口隆行・海老根勲 体裁／A5判・上製・総約1,260頁
揃定価70,000円+税 2013年6月刊【復刻版】



山河社 刊 浜田知章他 編 [1948年～1961年]

山河 全3巻+別巻1+別冊1

東の「列島」、西の「山河」

高知の詩人、岡本彌太を顕彰する詩誌として出発した本誌はやがて、小野十三郎を精神的支柱とし、浜田知章と長谷川龍生を軸にする戦後大阪を代表する社会派の同人誌に発展していった。大岡信や吉本隆明も寄稿した本誌には、後に名を成す、富岡多恵子や港野喜代子、井上俊夫、湯口三郎、倉橋健一等の初期の作品が並ぶ。彼らは新たなリアリズムの詩法を追求し、多くの秀作を生み出した。全33号に「戦後大阪詩運動資料」を付して復刻。

■推薦 金時鐘・長谷川龍生

解説・解題／宇野田尚哉・季村敏夫・黒川伊織・丁章・細見和之・山田兼士
回想／倉橋健一・長谷川龍生 体裁／A5判・上製・総約1,500頁
揃定価74,000円+税 全2回配本 2015年7月～2016年2月刊【復刻版】



VIKING CLUB 刊 [1947年～1953年]

初期「VIKING」 全7巻+別巻1

海賊たちの破天荒な文学航海日誌

戦前の同人誌「三人」の「残党」と、詩人伊東静雄に師事する作家が集い、文学雑誌「VIKING」は創刊された。強烈な個性の乗組員たちは、関西を拠点として、戦後の荒々しい時代の海を自在に駆け巡ったのである。世界的長寿を誇る本誌の、創刊号から久坂葉子追悼号にあたる第47号までを復刻!

■推薦 鳥羽耕史・山田稔

解説／紅野謙介・中尾務 体裁／A5判・上製・総約2,800頁
揃定価126,000円+税 全2回配本 2016年11月～2017年5月刊【復刻版】



椎の木社 刊 [1932年～1936年]

第三次『椎の木』 全11巻+別冊1

『詩と詩論』と『四季』の谷間で

戦争へと傾きゆく時代に純粋な抒情詩の探究ないし実践の場として在った本誌の志向性は『詩と詩論』と『四季』の時代をつなぐ詩的営為と意義付けられるであろう。今日まで全号を網羅する総目次がなかった本誌であるが解題者の努力で全貌が解明された。多くの若き才能を育てた幻の詩誌を復刻。

■推薦 國生雅子・澤正宏・山田兼士

解題／外村彰 体裁／A5判・上製・総約4,200頁
揃定価198,000円+税 全4回配本 2017年7月～2018年9月【復刻版】



新日本文学会詩委員会▶現代詩の会 発行[1954年～1964年]

現代詩 全120冊+別冊1

戦後を代表する詩雑誌の雄！

60年安保をはさむ10年間で、新日文詩委員会や詩誌『荒地』・『列島』のグループ、それに続く若手の詩人たちは、詩作・翻訳・詩論はもとより、ミステリーやジャズ、映画批評、さらにはサークルや小中学校、露天で発表された詩作品についても語り合い、広く文学運動を展開した。政治の季節から経済成長期へ向かうなか、120冊にわたる『現代詩』に彼らが書き残したものは。原誌どおり、1冊ずつ手に取れる形で製本し、検証する。

解題／加藤邦彦・澤正宏・田口麻奈・鳥羽耕史 体裁／A5判・並製・総約11,500頁
揃定価288,000円+税 全4回配本 2018年11月～2020年4月刊【復刻版】



「言葉」発行所▶岩波書店 発行[1930年～1932年]

NEW

青い馬 〈含む前身誌『言葉』〉 全7冊+別冊1

幻の稀覯雑誌の全冊を原誌の姿で復刻！

昭和6年、アテネ・フランセに通う、若き日の坂口安吾と葛巻義敏が中心となり、田端の葛巻邸にてフランス文学受容を軸とする同人誌『言葉』がうまれた。第2号にて廃刊となった『言葉』は、発行所を岩波書店にうつし、『青い馬』と名を変えて第5号まで刊行された。「風博士」「黒谷村」が発表され、安吾の実質的文壇デビューとなった同人誌であるとともに、モダニズム研究において未知なる作品を含んだ伝説の文芸誌7冊を復刻！

解題／浅子逸男・庄司達也・宮崎真素美 体裁／菊判・並製・総約668頁
揃定価48,000円+税 2019年6月刊【復刻版】



河原典史 編著

カナダ日本人漁業移民の見た風景

——前川家「古写真」コレクション——

20世紀初頭の明治時代、大いなる夢と希望を抱いてカナダへと渡った日本人たち。彼らは漁業を生業と定め、排斥運動やさまざまな困難を乗り越え、組合や学校をつくってコミュニティを形成、後世への道筋を切り拓いた「無名の勇士」であった。行政文書やオーラルデータに過大に依存してきた先行研究に対して、本書で活用した資料、特に130枚余の古写真からの検討は、今後のカナダ日本人移民史研究の試金石となろう。

体裁／B5判横型・並製・208頁
定価2,800円＋税 2013年3月刊



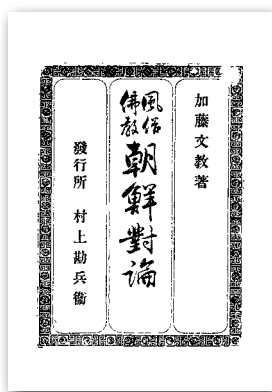
河原典史 編著

カナダ日本人移民の子供たち

——東宮殿下御渡欧記念・邦人児童写真帖——

本書は、1921年(大正10年)に当時の東宮殿下(後の昭和天皇)の渡欧を記念して同年5月にカナダ・バンクーバーで発行された写真帖の復刻と、その解題を収めたものである。合計215家族の子供たちの名前や出身地を網羅した日本語と英語のリストを添付している。日加両国の研究者、そして親族や関係者にとっても、一世と二世を跨いだカナダ日本人移民史を総合的に理解するための一助となるだろう。

体裁／B5判横型・並製・297頁
定価2,800円＋税 2017年2月刊



仏教植民地布教史資料集成

〈朝鮮編〉 全7巻

収録資料 74点 『対韓仏教』／『風俗仏教朝鮮対論』／『韓国開教論』／『朝鮮の宗教』／『朝鮮宗教史』／『京仁通覽』／『李朝仏教』／『仏教と朝鮮文化』／『朝鮮ニ於ケル宗教及享祀一覽』／『朝鮮民族運動ニ対スル対策案』／『朝鮮文化の研究』／『朝鮮仏教大会紀要』／『釜山と東本願寺』／『朝鮮開教五十誌』／『日蓮教と朝鮮』／『日鮮関係と日蓮上人』／『円宗六諦論』／『鰲海鉤玄』／『鮮満見聞記』／『浄土宗韓国開教誌』／『満鮮教会誌』／その他

■推薦 坂口満宏・柴田幹夫

編・解題／中西直樹 体裁／A5判・上製・総約3,880頁
 揃定価175,000円＋税 全2回配本 2013年6月～2013年12月刊【編集復刻版】



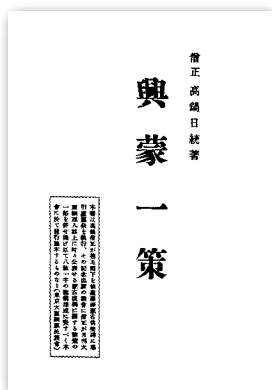
仏教植民地布教史資料集成

〈台湾編〉 全6巻

収録資料 37点 『台湾総督府統計書』／『台湾事情』／『台北州下に於ける社寺教会要覧』／『理蕃策原議』／『寺廟神の昇天—台湾寺廟整理覚書—』／『従軍実歴夢遊談』／『台湾に於ける各宗布教の真相』／『教海一瀾』／『真宗本派本願寺台湾開教史』／『真宗本派本願寺台湾開教史』／『台湾布教』／『浄土宗開教要覧』／『開教十年』／その他

■推薦 坂口満宏・柴田幹夫

編・解題／中西直樹 体裁／A5判・B5判・上製・総約3,082頁
 揃定価150,000円＋税 全2回配本 2015年12月～2016年6月刊【編集復刻版】



仏教植民地布教史資料集成

〈満州・諸地域編〉 全8巻

収録資料 38点 『東本願寺上海開教六十年史』／『真宗大谷派満州開教記要』／『東本願寺東亞開教現勢一覽』／『清国巡遊記』／『漢口本願寺創建顛末』／『西比利亞開教を偲ぶ』／『満州教報』／『若草』／『華南巡錫』／『喇嘛教を語る』／『喇嘛教の典籍』／『支那事変と浄土宗』／『満蒙開教要綱私案』／『興蒙一策』／『支那事変と仏教徒の動き』／『北支・蒙疆年鑑』／『満州宗教誌』／『支那布教及満州布教ニ関スル調査』／その他

■推薦 坂口満宏・柴田幹夫

編・監修／中西直樹・野世英水・大澤広嗣 体裁／A5判・B5判・上製・総約3,600頁
 揃定価200,000円＋税 全3回配本 2016年12月～2017年12月刊【編集復刻版】



海外宣教会 和文・英仏文機関誌〔明治21年～明治26年〕

海外佛教事情・THE BIJOU OF ASIA 全3巻

明治20年代に仏教の国際ネットワークが存在した！

明治20年代初頭、西本願寺の普通教校に集った若き仏教者たちは、旧態依然たる仏教の閉塞状況を打開する道を模索して、海外へと眼を向けた。欧米での仏教への関心の高まりが彼らの背中を押し、海外宣教会が組織され、世界各国の仏教者と緊密な交流を重ねた。やがて彼らの活動は挫折したが、民間レベルの国際交流がほとんど行われていなかった段階で、彼らの先進的取り組みの意義は、今も色あせることはない。本資料はそのことを伝える貴重な資料である。

■推薦 赤松徹眞・Brian Bocking

監修／中西直樹・吉永進一 体裁／B5判・上製・総約1,078頁
 揃定価90,000円＋税 全2回配本 2014年12月～2015年6月刊【復刻版】 ※品切



浅野研眞個人誌 [1933年～1939年]

佛陀 全1巻

十五年戦争下における一仏教徒の軌跡

本誌創刊の意図は大乗仏教の精神と歴史上の仏教者の救護活動に学びながら現代社会に理想の「社会案」を提示することにあった。また、広く青年層に向けた「農村寺院のセツルメント化」などの呼びかけは現在においてもなお注目に値する。しかし昭和初頭にマルクス主義的立場にあった浅野の思想は、時代と共に推移し、国家主義的な宗教観に変化していく。15年戦争下の浅野個人の思想と行動を読み解き、同時に仏教の戦争責任を考察する稀少な資料として全69号を復刻！

■推薦 赤松徹眞・長谷川匡俊

解説／菊池正治 体裁／A4判・上製・2面付け・総525頁
定価25,000円＋税 2013年6月刊【復刻版】



龍谷叢書31 中西直樹 著

植民地朝鮮と日本仏教

本書は、日本仏教による朝鮮布教の全体像の解明を試みた論考である。アジア布教は日本の敗戦後に途絶して、戦後も再開の機運は生じてこなかった。その原因には、敗戦による布教拠点の喪失や在留邦人の引揚げ、アジア諸国との関係や現地の排日感情があろうが、それだけで説明がつく問題ともいえない。何よりも、日本仏教各宗派が、仏教思想の普遍性を根本から問い直し、アジア諸国との対話・交流を重ねる努力を怠ってきた点に求められるべきであろう。（「序章」より）

体裁／A5判・上製・312頁
定価4,800円＋税 2013年10月刊



龍谷叢書38 中西直樹 著

植民地台湾と日本仏教

本書は、半世紀に及ぶ戦前日本仏教の台湾布教の全体像を解明することを目的としている。…台湾布教史の全体像を把握することの困難さは、関係資料の不足によるだけではない。日本仏教側の内情と日本政府・現地統治機関の施政方針、現地住民と旧慣宗教勢力の思惑などが複雑に関係し合うため、その理解には困難が伴う。…主に日本仏教側の関係新聞・雑誌の記事に可能な限り広くあたることで台湾布教の全体像の把握に努めた。（「序章」より）

体裁／A5判・上製・358頁
定価4,800円＋税 2016年6月刊



龍谷叢書35 中西直樹・吉永進一 著

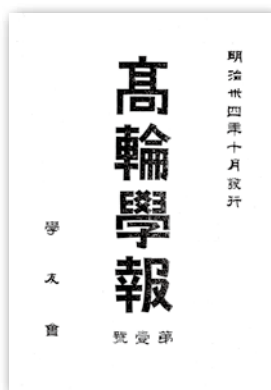
仏教国際ネットワークの源流

——海外宣教会（1888年～1893年）の光と影——

日本仏教の周辺に短期間出現した国際ネットワークは、一方では真宗内部の民衆的な仏教運動のエネルギーと、他方では欧米の仏教シンパたちの日本仏教への過剰ともいえる思い込みと関与によって構築された。そのネットワークは短期間であったとはいえ、近代の仏教思想に大きな影響をもたらした。本論集は、それを運動と思想、日本ローカルと海外の側から分析してみようという、複眼的なアプローチの試みである。（序章より）

明治20年代、日本とスリランカ・インド・アメリカ・ヨーロッパとの民間仏教交流の実態に迫る！

体裁／A5判・上製・232頁
定価3,000円＋税 2015年6月刊



学友会 発行 [1901年～1903年]

高輪学報 全13巻

明治三十年代、宗教・哲学・文学・教育の諸領域に多大な影響を与えた校友会誌

高輪佛科大学では、前田慧雲・高楠順次郎・島地大等ら本願寺派の碩学をはじめ、小日向貞次郎(英文学者)・波多野精一(宗教哲学者)・上田敏(英文学者)・斯波貞吉(のちに衆議院議員)・高瀬武次郎ら多彩な教員スタッフが教鞭を執った。その校友会誌である『高輪学報』には教員のほか、高木兼寛・志賀重昂・内村鑑三・徳富猪一郎・郡司成忠・沢柳政太郎・松本文三郎ら各界を代表する著名人が寄稿した。全26号を13巻に合本。

■推薦 赤松徹真

監修／龍溪章雄・中西直樹 体裁／A5判・並製・総約3,000頁
 揃定価78,000円+税 全2回配本 2018年6月～2019年5月刊【復刻版】

近代真宗者の「神社問題」論説集成 全9巻

NEW



かつて、神社参拝や神棚の設置に反対する人々は「非国民」と呼ばれた時代があった！

明治政府の掲げた神道国教化政策は、神社神道非宗教説のもと昭和に入り国民道徳としての地域社会に浸透し、戦局が進むにつれ、全体主義的で排外的な国体論に発展した。大正・昭和期の真宗者はどのような神道・神祇観をもって現実に向き合ったのか。小中学校で「特別な教科 道徳」が実施される現在、戦前の論説が、今日の日本社会を生きる私たちに多くの学びを提供する。

編・解説／赤松徹真

体裁／A5判・並製・総約3,400頁

揃価格72,000円+税 全2回配本 2019年11月～2020年5月刊行予定【編集復刻版】

龍谷大学アジア仏教文化研究叢書10

欧米之仏教——大谷派改革運動と人智学—— 全1巻



1889年、アメリカの元陸軍大佐で、人智学協会会長であったヘンリー・スティール・オルコットとスリランカ独立運動の中心人物であったダルマパーラが来日した。オルコットは日本各地をまわって講演し、キリスト教に対抗するため、仏教各宗派の結束と、アジア仏教との連合を説き、日本仏教者の熱烈な歓迎を受けた。オルcottの帰国後、真宗大谷派僧侶の佐野正道は雑誌「欧米之仏教」を創刊し、世界の仏教者との国際交流と連合を目指した。本書は初期教団改革派の機関紙として、稀少かつ重要な資料である。

編著／中西直樹・川口淳 体裁／A5判・上製・468頁
 定価25,000円+税 2019年11月刊【復刻版】

NEW

龍谷叢書53 中西直樹・野世英水著

日本仏教アジア布教の諸相



戦前期の日本仏教のアジア布教は、日本国家による現地の植民地統治を前提として進展した。その実態の解明に資するため、さきに『仏教植民地布教史資料集成』朝鮮編、台湾編、満州・諸地域編の全二十一巻を刊行した。本書は、第Ⅰ部にこれら資料を通じて明らかとなった満州とアジア諸地域の布教実態に関する七つの論考を収載し、第Ⅱ部に『仏教植民地布教史資料集成』各編の解題を収録した。

布教の全貌を明らかにする上で不十分なことは言うまでもないが、今後の研究に少しでも寄与することができれば幸いである。(「はしがき」より)

体裁／A5判・上製・366頁
 定価5,000円+税 2020年7月刊行予定

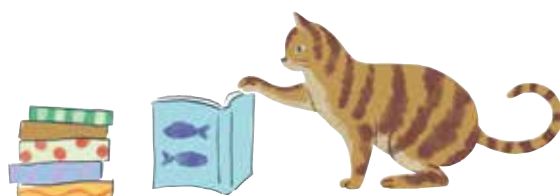
NEW

書名 価格 ISBN等一覧表

	書 名	配本	巻 数	本体価格(円)	刊行年月	ISBN (978-4)
ベストセラーズ	わが青春の記録		全 2 巻	48,000	2017.12	908976-62-9
	文化運動年表〈明治・大正編〉		全 1 巻	18,000	2015.12	908147-59-3
	文化運動年表〈昭和戦前編〉		全 1 巻	18,000	2016.12	908147-60-9
	柳瀬正夢全集	第 1 回	第 1 巻	15,000	2013.12	906943-34-0
		第 2 回	第 2 巻	18,000	2014.07	906943-35-7
		第 3 回	第 3 巻	18,000	2015.01	906943-36-4
		第 4 回	第 4 巻	18,000	2016.12	906943-37-1
		第 5 回	別巻	18,000	2019.06	906943-38-8
	緑紅叢書 復刻版	第 1 回	全 26 冊	39,000	2018.10	908976-72-8
		第 2 回	全 27 冊 + 別冊 1	42,000	2019.06	908976-99-5
	戦後日本文化再考		全 1 冊	8,000	2019.10	86691-229-5
東アジア関連資料	戦没学徒 林尹夫日記[完全版] ―わがいのち月明に燃ゆ―		全 1 冊	2,200	2020.07	86691-262-2
	戦前期中国関係雑誌細目集覧		全 1 巻	18,000	2018.12	86691-000-0
	黄鳥 復刻版		全 1 巻	26,000	2018.12	86691-035-2
	満洲農業開拓民 ―「東亜農業のショウウィンドウ」建設の結末―		全 1 冊	3,000	2017.12	908976-65-0
	ツルオカ 復刻版		全 1 巻	28,000	2019.07	86691-179-3
	台湾愛国婦人〈明治編〉 復刻版	第 1 回	全 7 巻	30,000	2019.07	86691-136-6
		第 2 回	全 12 巻	70,000	2019.12	86691-137-3
		第 3 回	全 12 巻	80,000	2020.05	86691-138-0
		第 4 回	全 7 巻+別冊 1	60,000	2020.11	86691-139-7
近現代史・文芸資料	月刊読売 復刻版	第 1 回	全 5 巻	84,000	2014.07	906943-41-8
		第 2 回	全 4 巻	72,000	2014.12	906943-49-4
		第 3 回	全 6 巻	108,000	2015.05	906943-56-2
		第 4 回	全 3 巻	54,000	2015.12	906943-65-4
		第 5 回	全 5 巻	90,000	2016.05	906943-69-2
		第 6 回	全 4 巻	72,000	2016.12	906943-75-3
		第 7 回	全 1 巻	3,000	2018.10	908976-71-1
	「月刊読売」解題・詳細総目次・執筆者索引 増補改訂版		全 1 巻	20,000	2014.12	908147-26-5
	新生活 復刻版		全 3 巻	54,000	2018.06	908976-67-4
	希望〈エスポワール〉復刻版		全 3 巻 + 別巻 1	96,000	2012.12	906943-04-3
	ルポルタージュ 日本の証言 復刻版		全 9 冊 + 別冊 1 + 付録 1	45,000	2014.12	906943-80-7
	現在 復刻版		全 2 巻 + 別冊 1	30,000	2015.07	908147-27-2
	月刊たかまつ 復刻版		全 1 巻	24,000	2017.11	908976-61-2
「戦後の地方新聞・雑誌」シリーズ	石見タイムズ 復刻版	第 1 回	全 2 巻	100,000	2019.12	86691-213-4
		第 2 回	全 3 巻	150,000	2020.12	86691-217-2
		第 1 回	全 3 巻	90,000	2014.12	908147-05-0
		第 2 回	全 3 巻	90,000	2015.05	908147-09-8
	四国春秋 復刻版	第 3 回	全 3 巻	90,000	2015.12	908147-13-5
		第 4 回	全 2 巻 + 別巻 1	90,000	2016.05	908147-17-3
		第 1 回	全 2 巻 + 別冊 1	36,000	2015.11	908147-39-5
	月刊にひがた 復刻版	第 2 回	全 2 巻	36,000	2016.04	908147-43-2
		第 3 回	全 2 巻	36,000	2016.09	908147-46-3
		第 1 回	全 2 巻	36,000	2015.11	908147-49-4
	月刊さきがけ 復刻版	第 2 回	全 2 巻	36,000	2016.06	908147-52-4
		第 3 回	全 2 巻 + 別冊 1	36,000	2016.10	908147-55-5
		第 1 回	全 2 巻 + 別冊 1	40,000	2017.06	908976-21-6
	月刊東奥【戦後版】 復刻版	第 2 回	全 3 巻	60,000	2017.10	908976-25-4
		第 1 回	全 2 巻 + 別冊 1	40,000	2017.11	908976-54-4
	月刊西日本 復刻版	第 2 回	全 2 巻	40,000	2018.05	908976-57-5
		第 1 回	全 3 巻	48,000	2018.12	86691-051-2
		第 2 回	全 3 巻	48,000	2019.07	86691-052-9
		第 3 回	全 4 巻 + 別冊 1	64,000	2019.10	86691-053-6

書名 価格 ISBN等一覧表

	書 名	配本	巻 数	本体価格(円)	刊行年月	ISBN (978-4)
	サンライズ 復刻版		全 1 巻	22,000	2020.07	86691-263-9
	「青い海」 解題・総目次・執筆者索引		全 1 巻	18,000	2020.07	86691-264-6
「ミステリ雑誌」シリーズ	猟奇 復刻版	第 1 回	全 3 巻	60,000	2013.11	906943-30-2
		第 2 回	全 3 巻	60,000	2014.05	906943-26-5
	黒猫 復刻版		全 11 冊 + 別冊 1	45,000	2014.12	906943-92-0
	妖奇 復刻版	第 1 回	全 3 巻	54,000	2016.11	908147-70-8
		第 2 回	全 3 巻	54,000	2017.06	908147-74-6
		第 3 回	全 4 巻 + 別冊 1	72,000	2017.12	908147-78-4
		第 4 回	全 4 巻	72,000	2018.05	908147-84-5
		第 5 回	全 4 巻	72,000	2018.12	908147-89-0
		第 6 回	全 3 巻	54,000	2019.05	908147-94-4
	半七捕物帳 初出版 集成 編集復刻版	第 1 回	全 3 巻	66,000	2017.06	908976-30-8
		第 2 回	全 3 巻(付録つき)	66,000	2018.04	908976-34-6
	探偵小説研究 鬼 復刻版		全 1 巻	18,000	2018.06	908976-66-7
詩誌資料	われらの詩 復刻版		全 2 巻 + 別巻 1 + 付録 1	70,000	2013.06	906943-20-3
	山河 復刻版	第 1 回	全 2 巻	36,000	2015.08	908147-31-9
		第 2 回	全 1 巻 + 別巻 1 + 別冊 1	38,000	2016.02	908147-34-0
	初期「VIKING」 復刻版	第 1 回	全 3 巻	54,000	2016.11	908976-00-1
		第 2 回	全 4 巻 + 別冊 1	72,000	2017.05	908976-04-9
	第三次『椎の木』復刻版	第 1 回	全 3 巻 + 別冊 1	54,000	2017.06	908976-38-4
		第 2 回	全 3 巻	54,000	2017.11	908976-43-8
		第 3 回	全 2 巻	36,000	2018.04	908976-47-6
		第 4 回	全 3 巻	54,000	2018.09	908976-50-6
	現代詩 復刻版	第 1 回	全 30 冊	72,000	2018.11	86691-001-7
		第 2 回	全 30 冊	72,000	2019.05	86691-002-4
		第 3 回	全 30 冊	72,000	2019.10	86691-003-1
		第 4 回	全 30 冊 + 別冊 1	72,000	2020.04	86691-004-8
	青い馬 復刻版		全 7 冊 + 別冊 1	48,000	2019.06	86691-127-4
資移料民	カナダ日本人漁業移民の見た風景		全 1 冊	2,800	2013.03	906943-09-8
	カナダ日本人移民の子供たち		全 1 冊	2,800	2017.02	908976-29-2
仏教関連資料	仏教植民地布教史資料集成〈朝鮮編〉 編集復刻版	第 1 回	全 3 巻	75,000	2013.06	906943-10-4
		第 2 回	全 4 巻	100,000	2013.12	906943-14-2
	仏教植民地布教史資料集成〈台湾編〉 編集復刻版	第 1 回	全 3 巻	75,000	2016.01	908147-61-6
		第 2 回	全 3 巻	75,000	2016.06	908147-65-4
	仏教植民地布教史資料集成〈満州・諸地域編〉 編集復刻版	第 1 回	全 2 巻	50,000	2016.12	908976-10-0
		第 2 回	全 3 巻	75,000	2017.06	908976-13-1
		第 3 回	全 3 巻	75,000	2017.12	908976-17-9
	海外佛教事情・THE BIJOU OF ASIA 復刻版	第 1 回	全 2 巻	60,000	2014.12	908147-22-7
	佛陀 復刻版		全 1 巻	25,000	2013.06	906943-19-7
	植民地朝鮮と日本仏教		全 1 冊	4,800	2013.10	906943-40-1
	植民地台湾と日本仏教		全 1 冊	4,800	2016.06	908147-69-2
	仏教国際ネットワークの源流		全 1 冊	3,000	2015.06	908147-38-8
	高輪学報 復刻版	第 1 回	全 6 巻	36,000	2018.11	86691-036-9
		第 2 回	全 7 巻	42,000	2019.05	86691-043-7
	近代真宗者の「神社問題」論説集成 編集復刻版	第 1 回	全 4 巻	32,000	2019.11	86691-218-9
		第 2 回	全 5 巻	40,000	2020.05	86691-223-3
	欧米之仏教 ―大谷派改革運動と人智学― 復刻版		全 1 冊	25,000	2019.11	86691-210-3
	日本仏教アジア布教の諸相		全 1 冊	5,000	2020.07	86691-261-5



株式会社 **三人社**

〒606-8316 京都市左京区吉田二本松町 4 白亜荘
電話 075-762-0368 FAX 075-762-0369
E-mail: office@3nin.jp <http://3ninsha.com/>